

令和2年度 林業普及週間現地情報(3/7～3/13)

森林管理課

久米島小学校における木育出前講座

3月9日(火)

令和3年3月9日、久米島町立久米島小学校5年生11名に対し、木育出前講座を行った。

久米島小学校は、今年度の沖縄県緑化コンクールの学校環境緑化の部で入選を果たした。今回の久米島小学校からの木育出前講座の依頼は、このことがきっかけで児童の樹木に対する関心が高まっているのを機に、校内の樹木の名称を学ぶ機会を作りたいとのことだった。

木育出前講座では、はじめに森林の有する公益的機能、資源循環利用など森林・木材の素晴らしさを学んだ後、校内に生育している樹木を対象に、樹木の特徴をヒントに樹木名クイズを行った。

その後、実際に校内を散策し、樹木名クイズで出てきた樹木探しを行ったり、樹名板の取り付けを行った。

児童たちはクイズに積極的に参加したほか、樹木探しも興味を持って取り組んでいた。学校側からは、出前講座を行った翌日も児童同士で樹木の名前を言い合ったり、低学年生が樹名板の質問をしてきたとの報告もあった。

また、出前講座の中で、東京都内にあるドングリや県内のドングリに触れ合う時間を作ったほか、子供たちに東京大学及び国立競技場付近のマテバシイのドングリのプレゼントも行い、スポーツや学びに積極的に取り組んでほしいとエールを送った。

できれば次年度も木育出前講座を行い、森林・樹木への更なる興味を引き出していきたい。



森林の有する公益的機能等を説明



樹木名クイズに参加する児童たち



校内での樹木探し



モクマオウの葉について学ぶ様子



樹名板の取り付け



様々な種類のドングリの観察

(報告者：森林管理課 仲里、佐喜眞、南部林業事務所 崎)